

自然エネルギーで 豊かな日本を創ろう！ アクション

札幌シンポジウム

～プログラム～

基調報告：「自然エネルギーで豊かな日本を創ろう！アクション」について

学習講演：自然エネルギーをめぐる情勢と普及のための課題
大野 輝之さん（自然エネルギー財団 常務理事）

事例報告：稚内市

株式会社 エネコープ（コープさっぽろグループ）
NPO 法人 北海道グリーンファンド

連続アピール（詳細は裏面をご覧ください）

主催

自然エネルギーで豊かな日本を創ろう！アクション

自然エネルギーを基礎とした社会を作るため、市民や地域における自然エネルギーの開発、利用を推進する為の団体間のネットワーク。個々の団体の活動やネットワーク全体の活動を通して、自然エネルギーの普及に努めることを目的としています。

呼びかけ団体：全国消費者団体連絡会、日本生活協同組合連合会、環境エネルギー政策研究所、自然エネルギー財団 他、14 団体 ホームページ：<http://shizen-ene.blog.jp/>

協力（五十音順）

合同会社エネロスバスターズ

一般社団法人くしろソーシャルデザインネットワーク

グリーンエナジー・プラットフォーム（GEP）

生活協同組合コープさっぽろ

生活クラブ生活協同組合

NPO 法人ひまわりの種の会

北海道エネルギーチェンジ 100 ネットワーク

NPO 法人北海道グリーンファンド

一般社団法人北海道再生可能エネルギー振興機構

NPO 法人北海道新エネルギー普及促進協会（NEPA）

NPO 法人南北海道自然エネルギープロジェクト

3/17(火)

13:15～15:45

（開場 13:00）

会場

かでの 2・7
820 研修室

札幌市中央区北 2 条西 7 丁目
道民活動センタービル
TEL：011-204-5100

入場無料

定員 130 名（申込先着順）

申込方法

開催前日までに、「自然エネルギーで豊かな日本を創ろう！アクション」ホームページより、事前の参加登録をお願い致します。
<http://shizen-ene.blog.jp/>

電話、FAX(裏面の申込書をご利用ください)でのお申込の場合は、北海道グリーンファンドまで必要事項を添えてお申込ください。

必要事項：お名前（ふりがな）、ご所属電話番号、メールアドレス、性別

NPO 法人 北海道グリーンファンド
TEL：011-280-1870
FAX：011-280-1871

企画趣旨

2014年12月自然エネルギーの普及を求める幅広い団体のネットワークとして「自然エネルギーで豊かな日本を創ろう！アクション」がスタートしました。アクションでは、自然エネルギーの導入を可能にするための社会条件を作るべく、積極的に政策提言、社会への発信を行っていきます。

今回、自然エネルギーの急速な拡大を望む市民・消費者の声を発信するために、全国4カ所でシンポジウムを開催します。札幌開催では、道内の自然エネルギーの普及に取り組む団体・個人が集い、当該地域で自然エネルギーの普及を求める市民の力を社会的にアピールする場とします。

学習講演

講師 大野 輝之さん (自然エネルギー財団 常務理事)



東京大学経済学部卒。1979年東京都入庁。都市計画局、政策報道室などを経て、1998年より環境行政に関わる。「ディーゼル車NO作戦」の企画立案、「温室効果ガスの総量削減と排出量取引制度」の導入など、国に先駆ける東京都の環境政策を牽引した。省エネルギーの推進と自然エネルギーの導入を図る数々の施策を産業界の合意を形成して実現、都のエネルギー政策の根幹を作る。2013年7月に東京都を退職。2013年11月より現職。東京大学などの非常勤講師を務める。2014年、カリフォルニア州からハーゲンシュミット・クリーンエア賞を受賞。

事例報告

*** 稚内市** 稚内市では、現在、5千KWのメガソーラーや自然冷熱貯蔵庫等に加えて、74基・76,355KWの風力発電施設が稼働し、その合計発電量は市内の年間消費電力量の約90%に達しています。今後、2019年を目標に数十万KWの風車導入とともに、送電網整備が進み、本市が自然エネルギーによる大規模発電基地となることで、地球温暖化防止とともに国産エネルギーの導入拡大によるエネルギーの安定供給に貢献できるまちを目指しています。

* 株式会社 エネコープ

再生可能エネルギーは、発電だけではなく、消費まで責任を持たないと普及させることは出来ません。エネコープおよびコープさっぽろグループでは、自らメガソーラーを導入しただけではなく、他社あるいは個人(コープさっぽろ組合員様)が発電した電力を買取り使用しており、将来は組合員様の家庭への供給を行う予定です。

* NPO 法人 北海道グリーンファンド

2001年9月、日本初の市民が出資して建てた「市民風車」が誕生しました。北海道グリーンファンドはこの経験をもとに全国各地の仲間と市民出資による自然エネルギー事業の普及に取り組み、現在、6道県に18基、28,990kWの風車が稼働しています。北海道は自然エネルギーの宝庫です。自然エネルギーをつくり・えらび・つかう社会の実現をめざします。

FAX 送信フォーム

自然エネルギーで豊かな日本を創ろう！アクション 札幌シンポジウム 参加申込書

FAX **011-280-1871**

北海道グリーンファンド行き (定員に達し次第、締め切らせていただきます。)

ふりがな 性別： 男性 ・ 女性

お名前： ご所属：

ふりがな 性別： 男性 ・ 女性

お名前： ご所属：

電話番号：

メールアドレス：

※お申込みいただきました氏名等の個人情報は、今回の目的以外では使用いたしません。